

# 新刊案内

【クロス文化学叢書第3巻】

## 有徳論の国際比較

—日本とイギリス—

2019年3月30日発売

- 矢嶋道文(関東学院大学教授)編著
- 体裁：A5判・上製 約350頁
- 定価：本体3,700円＋税 ISBN978-4-908823-51-0 C0020

「有徳とは何か」に挑む独創的な論究。共同研究による「有徳論」の国際比較<日本とイギリス>の試み。  
有徳性に時と国家をこえた普遍性があったのか——



### 【目次】

はじめに—日本とイギリス—

#### I 江戸期における「有徳」論—儒者・東山と土農商・経世家との比較— 矢嶋道文

- 1 儒者にみる「有徳」論—芦 東山「二十二箇条の上言」
  - 2 土農商にみる「有徳」論(川路聖謨、二宮尊徳・佐藤信淵、石田梅岩)
  - 3 経世家にみる「有徳」論(本多利明)
- まとめ—儒者の「有徳」論と土農商・経世家との比較考察—  
補論 本多利明と「有徳」性—「自然治道之弁」を中心として—(宮田純)  
コラム 上野彰義隊にみる「有徳」性 (伊藤綾)  
コラム 江戸期漢方医・北山寿安にみる「有徳」性(洪涛)  
コラム 勘合貿易にみる明王朝の「有徳」性(暴国亜)  
コラム 雨森芳洲『交隣提醒』に見る「有徳」性 (小田弘史)  
コラム 福田敬子十段位の教えと「有徳」性(石川和枝)

#### II イギリスにおける「有徳」の歴史 伊藤哲

- 1 「市民的徳性」(シヴィック・ヴァーチュウ)の伝統
- 2 近代市民社会の徳性
- 3 労働者階級(一般の人々)の徳性について—まとめにかえて—  
補論 アダム・スミス「見えざる手」と「有徳」性 (永井四郎)  
補論 古代キリスト教会の「有徳」性—イエス・キリストの平和主義をめぐって—(安井聖)

#### III イギリス現代社会の「有徳」性—アンソニー・ギデンズの所論を手懸りとして— 高橋一得

- 1 ギデンズ社会理論の射程
  - 2 イギリス現代社会とグローバルゼーション
  - 3 損なわれた連帯性の修復と能動的信頼
  - 4 道徳的個人主義と倫理的自由主義
  - 5 「有徳」性への視点
- 小活  
補論 デュルケム(フランス)における開かれた分業社会と道徳的連帯の可能性(大澤善信)  
コラム ルーヴァン(ベルギー)・ハーメルン(ドイツ)にみる救済と「有徳」性(橋本和孝)

#### 【特別寄稿】

- 松野尾裕 賀川豊彦における「有徳」について—互助友愛の教育と実業—  
三澤勝己 広瀬淡窓著『儒林評』の江戸儒学三変論—朱子学に見える「有徳」性を考える—  
小室正紀 福沢諭吉の道徳教育反対論—明治十六年『儒教主義』『徳教之説』をめぐって—

#### IV まとめ—有徳論の国際比較— 矢嶋道文 謝辞(矢嶋道文)

【好評既刊】クロス文化学叢書第1巻 矢嶋道文編『互恵と国際交流』 本体4500円＋税 ISBN978-4-905388-80-7

【好評既刊】クロス文化学叢書第2巻 河原典史・日比嘉孝編『メディア—移民をつなぐ、移民がつなぐ』 本体3700円＋税 ISBN978-4-905388-82-1

クロスカルチャー出版 101-0064 東京都千代田区神田神保町2-7-6 電話03-5577-6707 ファクス03-5577-6708

書店印	発行：クロスカルチャー出版 TEL：03-5577-6707 FAX：03-5577-6708	
	<h2>有徳論の国際比較—日本とイギリス—</h2> <p>■定価：本体3700円＋税 ISBN978-4-908823-51-0 C0020</p>	
ご担当者( )	冊	お名前
	ご住所	電話